第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会

東京都代表決定戦　　感染症対策について（チーム用）

新型コロナウイルス感染症への対応について、関係機関の対応方針に即して、下記の防止策を実施致しますので、感染症対策責任者は感染拡大防止のため下記事項の指導を徹底してください。ご協力をお願いします。

＜感染拡大防止のための基本事項＞

〇参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において自主的に参加を見合わせてください。

ア．体調がよくない場合（例:平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常など）

イ．同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ．濃厚接触者である場合

エ．過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当

　　該在住者との濃厚接触がある場合

〇大会参加にあたっては生徒・保護者から指定の「参加同意書・健康管理チェックシート」を用いて同意を得た上で参加してください。

〇出場校は大会当日の2週間前から指定の「参加同意書・健康管理チェックシート」用いて体調を記録して、不備のない状態で「参加同意書・健康管理チェックシート」を入場口受付に提出してください。

 ※登録選手・チームスタッフ（以降「チーム」と呼ぶ）の入場時間と、観戦を目的とするチーム関係者（登録以外の選手・保護者）の入場時間は異なります。予め分けてご準備ください。

※出場校は退館する際に「参加同意書・健康管理チェックシート」を受け取り、大会後の感染発生時に備えて1ヶ月程度保管してください。

〇チーム入場時の検温において、非接触型体温計で37.5℃以上の場合は再検温を接触型体温計で実施し、37.5℃以上の場合は大会本部と協議の上、チームの参加をご遠慮いただく場合もあります。

〇各チームとも消毒用アルコールなどを用意し、こまめな手洗いや手指消毒を実施してください。

〇各個人がゴミの持ち帰りを徹底してください。

〇会場内での飲食は必要最低限にとどめ、指定場所（東側2F観客席）以外で行わず、周囲の人と距離を取って黙食をしてください。

〇参加者が大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、「新型コロナウイルス感染症事案発生時における連絡体制」に従って報告を行ってください。

＜入場時の対応について＞

〇駒沢屋内球技場入場時には

検温　→　参加同意書・健康管理チェックシート、確認書回収　→　手指消毒　を実施します。

　 選手とチームスタッフ全員そろった状態で入場をしてください。

【チーム入場方法】

1. 出場校は指定の入場時刻に会場入口付近に「密集しない形」で待機してください。

　　　　　女子入場時刻　：　 9:00

　　 男子入場時刻　：　12:30

※登録外選手の入場は「チーム関係者」扱いとして、チームの入場後となります

　　　②　入場時刻に役員の誘導で入場します。

　③　選手入場口でチームごと全選手、チームスタッフの検温を実施します（非接触型体温計を使用）。

→ 体温が37.0度以上だった選手、チームスタッフは入館せず、「再検温ブース」へ移動します。

→「再検温ブース」では接触型体温計を用いて再検温をし、37.5度以上だった場合、大会本部と協議の上、チームの参加をご遠慮いただく場合もあります。

→ 再検温後に入館した選手、チームスタッフは各チームで要観察し、随時体調を確認してください。

　④　入場受付で各チーム全員分の「参加同意書・健康管理チェックシート」を提出、確認を行います。

　　　 → 書類に不備があった場合、入場できません。

　　 ⑤　入場後、東側2F観客席の荷物を置場にて待機する。

　⑥　更衣室・フロアーへの入場は役員の指示があるまで不可。

＜競技における留意点＞

　〇手指消毒液・ベンチ消毒液・消毒用布巾・予備の不織布マスク・手洗い用せっけんは参加校が用意する。

〇コート入場前に必ず手洗い・手指消毒を行ってください。

〇コートで試合をしている時以外は全員不織布マスク着用をお願いします。

〇チームスタッフはベンチで不織布マスクを着用してください。

〇キャプテンや監督が記録席にてサインをする際には不織布マスクを着用してください。

〇試合開始時と、試合終了時の握手は行いません。

〇ネット際などで相手に体を向けた状態での発声は控えてください。

〇試合に出場していない選手（ベンチ控え選手）はなるべく密集を避けた形で待機してください。

〇各チームとも使用した場所は持参したアルコールで消毒を行ってください。

〇登録選手は自分の手拭きタオルを、試合用の汗拭きタオルとは別に用意してください。

〇コートチェンジ毎に使用したベンチの消毒を各チームでおこなうこと。

試合終了後も使用したベンチの消毒（消毒液等の用品や布巾は各校用意）を各チームでおこない、速やかに手洗い・手指消毒をおこなうこと。

〇タイム間やセット間において選手の手指消毒（各校用意）をおこなうこと。